



日本赤十字社

Onoda Red Cross

小野田赤十字病院広報誌

2018

10月号
Vol.255



竜王中学校職場体験学習（平成30年9月19日撮影）

活動にかかわる全ての人が共有する『日本赤十字社の使命』

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的任務を達成するために
小野田赤十字病院が掲げる 病院理念 および 基本方針

病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。

<http://www.onoda-redcross-hosp.jp>



～新任 Dr.ご紹介～

9月から当院に新しい **常勤内科医師** が着任しましたので、インタビューを行いました。

岡田 治彦(おかだ はるひこ) 医師

① 専門分野はなんですか？

心臓外科医でしたが、老人のための医療を行うことにしました。

② この道を選んだ理由は？

山陽小野田市の医療に貢献したいと思ったからです。

③ 好きなもの

吉本新喜劇

④ きらいなもの

蚊

⑤ 当院の印象はいかがですか？

老人や地域住民のための病院と感じています。

⑥ 本年度の目標

内科医師として出発します。力不足と思いますが頑張ります。



岡田医師は、月・火・水・金(木曜日以外)の午前中 診察しています。

※当院の午後診療(内科・外科)は予約診療および急患対応といたします。

新たに医師を迎え、外来診療が一層充実しましたので、当院をよろしくお願いいたします。



大規模災害訓練を行いました。

日本赤十字社では、災害時に迅速に活動ができるように、日ごろから訓練や研修を重ねています。

その一環として、8月22日(水) 13時30分より、菊川断層地震(震度5強)を想定した大規模災害訓練を行いました。

「外来看護師が訪問診療に出ており、外来部門が麻痺している」状態を想定し、迅速に災害対策本部を設置し、スタッフの欠員に対応しつつ病院機能を維持し、災害外来を設置することを主な目的として実施しました。

訓練には、当院の医師、看護師、コメディカル、事務職などが参加しました。

これからも、災害外来を設置する日が来ないことを祈りながら、毎年訓練を行っていきます。



簡易ベッドの組み立て・設置



救護所受付・トリアージエリアの設置

職場体験学習



9月19日から20日の2日間、竜王中学校の生徒2名が、病院と老健あんじゅにおいて職場体験学習を行いました。

看護師の仕事を経験した生徒さんは、管理栄養士と看護師長に病院の食事について学びました。一緒に食事箋を見ながら説明を受け、栄養補助食品や南部焼きの4つの形態（一般食、粗きざみ食、細きざみ食、ソフト食）を試食しました。普段の食事の美味しさや、ペースト状になっても味付けがしっかりしている事に驚いた様子でした。食事は治療の一環であり、医師・看護師・栄養士がチームとなって食事を提供していることや、入院中の楽しみの1つでもある食事を少しでも美味しく食べられるように、一人一人に合った食事を提供する努力していることを学びました。

老健あんじゅの介護の仕事を経験した生徒さんは、敬老会に参加しました。

たくさんの利用者様が注目する中、はきはきと元気よく自己紹介をし、近くの席の利用者様と笑顔でお話をされていました。

また、デイケアの利用者様のレクリエーションの手伝いを体験し、一緒におだんご作りを楽しみました。

今回、病院や老人保健施設で職場体験をした2名の生徒さん、ここで体験したことを忘れずに未来へ活かしてください。

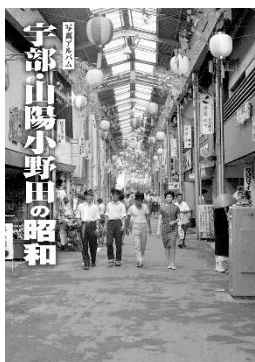


「昭和時代」がよみがえる写真集 『写真アルバム 宇部・山陽小野田の昭和』

本年8月、名古屋市「図書出版 樹林舎」様から、書籍『写真アルバム 宇部・山陽小野田の昭和』が発刊されました。本書は、現在の宇部市、山陽小野田市を取材対象とし、「昭和」時代に撮影された写真を収録した写真集です。協力された市民の皆様の未公開写真を中心に、思い出の街並みや懐かしい風景が数多く収録されています。

9月10日、本書の写真のキャプションや校正に協力された山本 映二様より、当院へ2冊が寄贈されました。山本様は当院付帯施設の老健あんじゅの事務課長として11年間勤務されていました。素晴らしい本をご寄贈いただき、ありがとうございました。

寄贈された本は、当院一階の図書室に保管されています。ぜひお手にとって読んでみてください。



今月号より、
佐藤智充先生著述の連載(全6回)が
始まります。
赤十字の成り立ちから現在まで、
これを読めばあなたも赤十字通！！



戦争と災害と赤十字

はじめに

この記事を読んでいる皆さんの中にはディズニーランドが大好きで、毎年必ず（毎月必ず？）遊びに行く人もいることであろう。ディズニーランドで遊んだ後はマクドナルドのハンバーガーを食べて、翌日からの過酷な勤務を出来るだけ考えないようにしながら帰路についているのであろうか・・・（笑）。

赤十字を作ったアンリ・デュナンの名前は赤十字病院に勤める職員たちにとっては当たり前な話しであるかもしれないが、ディズニーランドを作ったウォルト・ディズニーやマクドナルドの創業者であるレイモンド・アルバート・クロックが第一次世界大戦のときに赤十字に所属し、戦傷者の搬送活動を行っていたことを知っている人は殆どいない。第一次世界大戦のことはまた詳しく後述しようと思う。

他にも「老人と海」の作者であるアーネスト・ヘミングウェイ、「華麗なるギャツビー」の作者であるフランシス・スコット・フィッツジェラルドなども赤十字で活動をしていたのだが、トリビアとして覚えておいてもらいたいものである。

折角の遊びの気分が萎えるかもしれないが、ディズニーランドに遊びに行ったらマクドナルドのハンバーガーを食べる際には今一度赤十字の事を思い起こしてもらえればと思う。

私が小野田赤十字病院に入職して13年の歳月が経った。

「赤十字」という組織に属し、副院長として全国の赤十字にお勤めになられている先生方とお会いして様々な話しをしていると、強烈に頭脳明晰な先生も居られて（手前味噌とは思いつつも）赤十字という組織が大変に面白く、且つ崇高であり、他の病院とは一線を画した組織に見えてくる。

それは日本赤十字社の名誉総裁が皇后陛下、名誉副総裁が皇太子殿下・同妃殿下、秋篠宮妃殿下等々の皇族であることや、昭和 27 年の議員立法である日本赤十字社法の制定など「法律」として存在していることもあるが、それだけではなく、日本国内のみならず世界最大の人道支援団体として 1864 年のジュネーブ条約に遡るまでの長い歴史と国際赤十字・赤新月社連盟や赤十字国際委員会として世界 189 か国の国と団体が批准する巨大組織であることも意味が大きい。

赤十字の成り立ち自体は「戦争による負傷者」を敵味方分け隔てなく救済する精神に則って組織されたものであり、それは日本国内に於いても西南戦争（現代日本の歴史における最後の内戦）をきっかけとしたものであるため、「戦争と赤十字」を切り離して考えることは出来ない。

現在の日本国には第二次世界大戦以降は国対国の戦争も存在しないし、勿論内戦も存在しない平和国家としての地位を確立しており、これから先の将来も（「日本国民は、恒久の平和を願ひ・・・」と日本国憲法の前文にも書かれているとおり）平和が恒久するものと願うばかりであるが、ちょっとでも世界を見回せばテロや内戦が頻発しており、世界中から戦争が一切なかった平和な時間は一秒たりとも存在しなかったし、隣国である韓国と北朝鮮ですら朝鮮戦争は「終戦」しておらず、現在はあくまでも「休戦」しているだけの状態である。

赤十字に身を置くものとして私たちが属する赤十字を成り立ちから現在に至るまでをまとめてみたいと思い立った。数回の連載で世界または日本国内に於ける戦争と赤十字との関係、または戦争そのもの、または現在までの災害救護活動やボランティア活動等々・・・私の思いつくものを気ままに書いてみたいと思う。

次号（第 1 回）は赤十字を作ったアンリ・デュナンの話しから始めたいと思う。

文責 佐藤智充

～ 筆者プロフィール ～



小野田赤十字病院 副院長 佐藤 智充(さとう ともみつ) 先生

1970 年、山口県生まれ

2004 年、山口大学大学院先端分子応用医科学講座

診療科：外科

専門医資格等：日本外科学会外科専門医

マンモグラフィ読影認定医

がん治療認定機構がん治療認定医

感染制御医（ICD）

身体のおはなし

10月はピンクリボン月間です



小野田赤十字病院では
乳がん検診を受けることができますよ。
問診・視触診・マンモグラフィをセット
で行います。

問 診

初潮の年齢や妊娠・出産の経験、前回の月経などのほか、乳房に痛み・熱感・かゆみなどがあるか、これまでに乳房の病気をしたことがあるか、血縁の家族に乳がん患者はいるかななどを問診票に記入します。

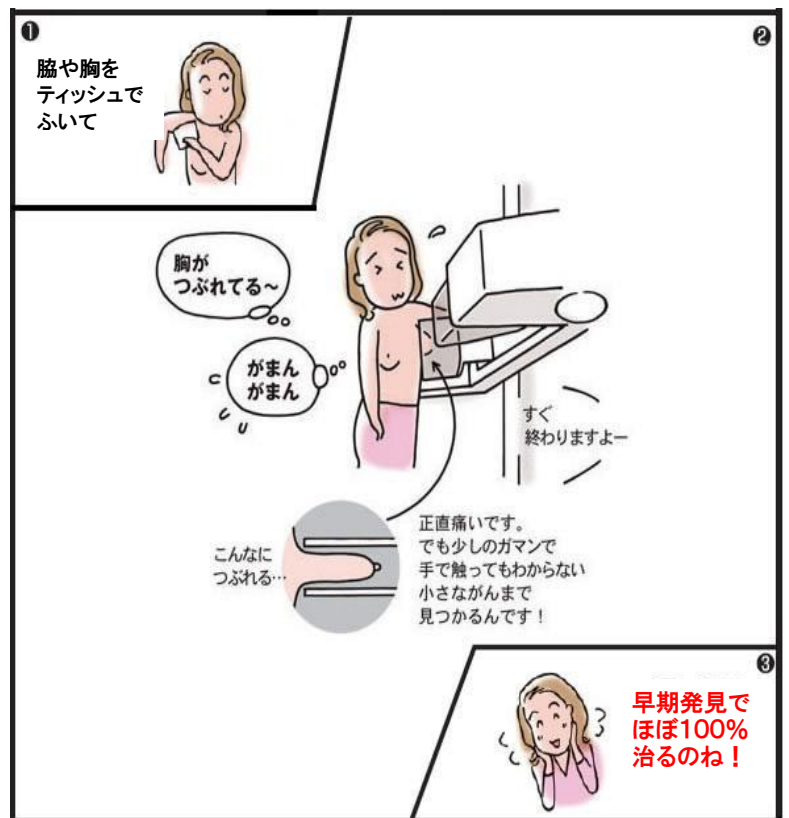
そのうえで、医師からの質問に答えます。

視 触 診

医師が、左右の乳房に差がないか、胸のしこりやひきつれがないかなどをチェックします。左右の胸だけでなく、わきの下もていねいに触りリンパ節のはれを調べます。女性医師による対応もできますのでご相談ください。

マンモグラフィ

マンモグラフィは、透明なプラスチックの板で乳房を圧迫して撮影します。圧迫している時間は数十秒です。人によってもちがいますが、痛みを感じることもあります。生理の始まった日から5～7日に検査を受けると痛みが緩和されます。この検査で体に受ける放射線量は1年間に太陽や地球から自然に受ける放射線量の50分の1程度なので、放射線による体への影響はほとんどありません。女性技師による対応もできますのでご相談ください。





外来診療担当医表

※都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。
 ※午後診療（内科・外科）は予約診療および急患対応といたします。
 診療等に関する問合せ TEL：0836-88-0221
 FAX:0836-88-0405（平日8:30～17:00）、0836-88-2733（夜間・休日）

曜日 診療科(受付時間)		月	火	水	木	金
内科	1診	岡田 治彦 8:30～11:30	中山 晴樹 9:00～11:30	島袋 明子 9:00～11:30	野垣 宏 8:30～11:30	第1,3,5(金) 松原 淳 第2,4(金) 中山 晴樹 9:00～11:30
	2診	竹中 仁 9:00～11:30	和田 一成 8:30～11:30	和田 一成 8:30～11:30	徳永 良洋 9:00～11:30	岡田 治彦 8:30～11:30
	3診		岡田 治彦 8:30～11:30	岡田 治彦 8:30～11:30	久岡 雅弘 9:00～11:30	
内科 午後				第4(水) ※予約制 日高 勲 13:00～15:00	※予約制 徳永 良洋 13:30～16:30	清水 良一 13:30～16:30
外科		水田 英司 8:30～11:30	佐藤 智充 8:30～11:30	中尾 光宏 8:30～11:30	為佐 路子 8:30～11:30	清水 良一 8:30～11:30
肛門科		月曜～金曜 清水 良一（要電話予約）				
神経科		原田 健一郎 8:30～14:30				
眼科			萩田 勝彦 8:30～11:30			萩田 勝彦 8:30～11:30
整形外科		富永 俊克 13:30～16:30			第4木曜日 表 寛治郎 13:00～14:30	片岡 秀雄 8:30～11:30
脳神経内科		川井 元晴 第1～3(月)14:00～16:30 第4(月)9:00～11:30				野垣 宏 13:00～16:00
皮膚科				下村 尚子 8:30～11:30		沖田 朋子 13:00～15:30
女性スタッフによる 乳がん検診		為佐 路子 ※予約制 (女性放射線技師による撮影)			為佐 路子 ※予約制 (女性放射線技師による撮影)	

行事予定



3日	宇部奇術クラブ銀友会（老健）	12日	誕生日会（老健）
4日	日赤福岡県支部奉仕団視察（老健）	17日	琴奏郁の会（老健）
9日	民児協（須恵地区）（老健）	24日	秋の大運動会（老健）
10日	池坊芳心会（老健）	26日	お話ボランティア（老健）
11日～12日	東亜学院看護実習	30日	院内保育園ハロウィン



先月のボランティア（8月20日～9月20日）

8月24日	お話ボランティア（金子 紀恵様）	9月10日	民児協（赤崎地区）	4名
8月28日	見守りボランティア（利重 孝美様）		赤報会	11名
8月29日	武居歌謡教室	9月12日	原校区健康教室	18名
9月 5日	花百茂会	9月12日	池坊芳心会	4名
		9月19日	あすなろ会	17名

毎週月曜日 新聞紙ゴミ袋作り（一樹会）

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

今月の料理

鮭とアボカドのクリーミーグラタン

◆ 材 料 ◆ 2人前

素 材	分 量
・鮭	1切れ(100g)
・アボカド	1個
・まいたけ	100g
・しめじ	100g
・玉ねぎ	1/4個
・バター	適量
・薄力粉	大さじ1
・牛乳	150ml
・コンソメ顆粒	小さじ1
・塩こしょう	少々
・ピザ用チーズ	30g
・パン粉	大さじ1

一口メモ

「森のバター」とも呼ばれるアボカドはとても健康に良い食材です。豊富に含まれる食物繊維による整腸作用、抗酸化作用を持つビタミンEによるがんの予防効果、不飽和脂肪酸による血液サラサラ効果など様々な作用があります。ただし、カロリーも高いため食べすぎには注意が必要です。適度な量をおいしくいただくようにしましょう。

作り方

1. 玉ねぎは千切り、まいたけとしめじは石づきを取り、子房に分ける。
2. アボカドは種を取り除いて皮をむき、1cm幅に切る。
3. 鮭を耐熱ボウルに入れふんわりとラップをし、600Wのレンジで1分30秒加熱する。骨と皮を取り除きほぐす。
4. 中火に熱したフライパンにバターを溶かし、①を入れてしんなりするまで炒める。
火を止め、薄力粉をふりかけ混ぜる。
5. 牛乳を少しずつ加えながら混ぜ、コンソメ顆粒・塩こしょうを入れさらに混ぜ合わせる。
中火に熱しとろみが出るまで混ぜ合わせる。
6. 耐熱皿に⑤、③、②の順に入れ、ピザ用チーズ、パン粉をふりかけ、トースターできつね色になるまで焼く。

介護の日のイベントのお知らせ

日 時：平成30年11月10日(土) 10時～12時
場 所：小野田赤十字病院 大会議室
対 象：病院・老健に入院・入所されている方のご家族、地域住民の方
定 員：24名(先着順) 参加費：無料
内 容：講演『認知症予防について』(認知症予防体操&レクリエーションなど)
ふれあいカフェ(お茶・コーヒー・お菓子など)
大正琴演奏 『千代琴の会』

掲 示：病院入院者 老健入所者による作品展示、福祉用具の展示、栄養補助食品の展示と試食
申込方法：申し込み用紙(病院受付・各病棟のナースステーション・老健受付)にご記入の上、
設置している箱にお入れください。 締め切り11月8日(木)



ORC (オー・アール・シー) 2018年10月号

平成30年10月 1日 発行

発 行 所 山陽小野田市大字小野田3700

小 野 田 赤 十 字 病 院

(Tel 0836-88-0221)

発 行 人 院 長 清 水 良 一